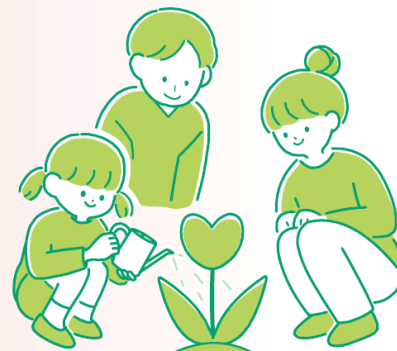


知っていますか？

- 医療費無料は当たり前ではありません
- 子どもたちの健やかな成長を願う
市民の思いが形になった政策です
- 持続可能な制度にしていく必要があります
- 医療費を適正にするためにできることがあります



Q.飛騨市の負担ってどれくらいなの？

A.年間6～7千万円です。

平成30年～令和4年の実績で、飛騨市がこどもの医療費を負担した金額は6～7千万円。令和2年～4年は高校生世代へも医療費助成を拡大しましたが、コロナ禍による受診控え等の影響もあり、負担は減少しました。コロナ禍が明けた令和5年中は医療費が7,600万円まで膨らみました。インフルエンザの流行も伴い、受診件数が増加したことが要因です。

また、一人当たりの医療費は年間で2～3万円の負担となっており、増え続けると制度の維持が難しくなってしまいます。

